

開成まちづくり協議会 生活・環境部会では、福祉部会と合同で 防犯セミナーを開催しました！

今季の梅雨、大雨警報から始まり、6月27日頃に開けました。梅雨末期の大雨もなく、雨量は少なかった。梅雨明け以降、猛暑が続き熱中症アラートが毎日のように出ています。これから本格的な夏に移行していきますが、心身とも健康で乗り越えていきましょう。

さて、特殊詐欺と言われる犯罪が佐賀県でも多発しています。しかも、億単位や千万・百万単位と高額な被害が数多く発生しているのが特徴です。ニュースを聞くと悔しくてなりません。根こそぎ犯人グループが逮捕され、奪われたお金が被害者に戻ることを願わずにはおられません。

私たちは平穏な中に生活していますが、いつ特殊詐欺に遭うか分からないほど危険な日常にあります。筆者が経験しただけでも、①携帯に見慣れない番号からの電話、②パソコンを見ていると、画面に□・四角で囲んだスタートの文字が表れ、ここをクリックすると、トロイの木馬に感染したとの表示と警告音が大きく鳴り響く、③楽天カード株式会社から引き落とし予定のメールが届き、この金額は覚えがないのでカード使用の明細をクリックすると、本人確認と称してカード番号などを入力させる手口。完全に楽天からのメールと誤認させるほど区別がつかないデザイン。真偽を確認するため、楽天カード株式会社を調べ、電話すると音声ガイダンスが流れ、最後に、「お客様には疑わしいメールが着信されています。クリックせず直ちに削除してください」、との音声 flowed ので、事なきを得ました。この偽楽天メールは、本物と見間違ふほどだったので、危なく引っかかる場所でした。

おかしいと思ったら、すぐにクリックせず、疑って対応すべきことを実感。 危ない！危ない！

前置きが長くなりましたが、令和7年6月13日(金)、私たちの日常生活に潜む特殊詐欺や家屋への侵入盗から身を守る対策などについて、福祉部会と合同で、警察官から学ぶ「防犯セミナー」を開催しました。講師は、佐賀北警察署地域課 開成交番所長の清水裕雄 氏です。



《多くの参加者が聞き入ります》



《丁寧に分かりやすく話される清水交番所長》

それでは、防犯セミナーの主な内容を紹介します。以下は、清水交番所長さんが注意喚起とともに説明されたことをまとめたものです。身を守る対策なので、思わず聞き入ってしまいました。見回すと皆さんメモを取りながら真剣に聞かれています。

- ・開成校区での刑法犯の認知件数は少ない。令和6年で車上狙い3件、万引き6件。今年になってからコンビニやドラッグストアで3件となっている。
- ・住居侵入でとどまることもあれば、物を盗めば窃盗になる。これが25件となっている。
- ・特殊詐欺が増えた。都会では闇バイトに応募する、今すぐお金が欲しいので何も考えずに入ってしまう。最近は窃盗が減って特殊詐欺が急増している。
- ・令和6年度の刑法犯は県内で3,978件、うち最も多いのが窃盗犯で2,518件、佐賀市では1,338件で窃盗犯が882件となっている。
- ・空き巣に入られた家はお金を盗られているが、台所にお金を隠しても盗られている。リビングなど目立つ場所にお金に代えられる物を置いておくのは危ない。空き巣に入られた痕跡は室内が荒らされており、タンス預金や仏壇にお金を隠すのも危ない。人間大事なものは隠しておくが空き巣に入られたらおしまい。
- ・多いのが自転車泥棒で、鍵をかけ忘れたのが殆ど。今はティンプルキーといって突起が合わないが開かないようになっている。駅の駐輪場に鍵をかけないで止めておくと目を付けて盗られてしまう。盗られた自転車は金属回収業者に売られ、大きなトレーラーに乗せられ、ドライバーに尋ねると輸出すること。金属回収業者を装って耕運機とかバイクを盗っていく。水道の蛇口とか金属の値段が高騰しているのが理由だ。近年では金属製の物が盗まれるのが多くなった。電線とかマンホール蓋など金属製のものが窃盗の対象となっている。



《警察の役割や日頃の仕事などのお話もありました》

次に、JAが制作した特殊詐欺のビデオが上映されました。突然電話がかかってきて近くのコンビニでプリペイドカードを購入し、事前に教えた電話番号にそのカードの番号を教えなさい、との手口。コンビニに警ら中の警察官が登場し、特殊詐欺の手口やその対策などについて説明が進みます。家族の絆が犯罪を防ぐ対策となります。一言一句丁寧に語りかける口調で、よく理解できました。

ビデオのポイントは、一人で悩むことなく家族に相談する、相手の言うことにすぐ反応せず、時間をおいてよく考える、おかしいと思ったら警察に相談する、など。電話でお金のお話が出たら詐欺だ！と疑うことが身を守ることにつながる、ということを学習しました



《特殊詐欺の具体例を聞きました》

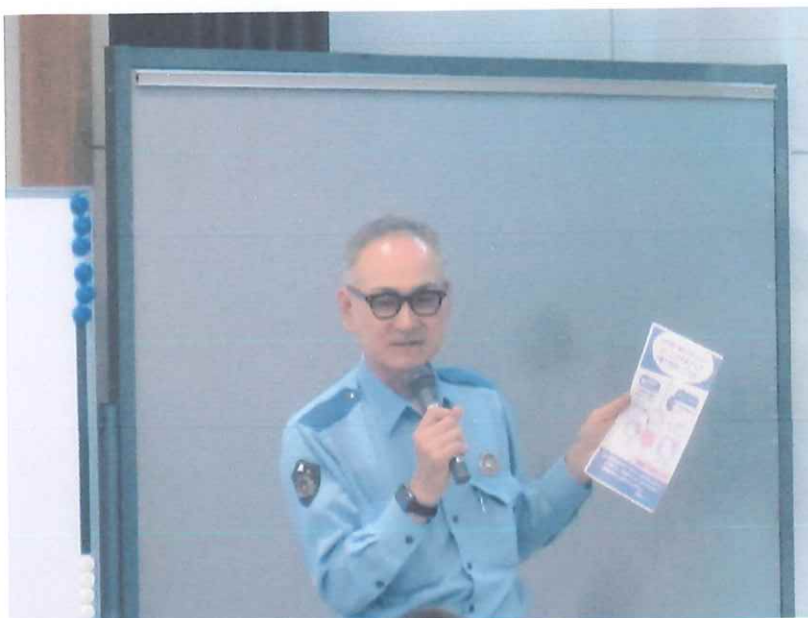
ここから、特殊詐欺の話です。経験談も交えながら実例や対策について注意喚起がありました。

- ・昔は固定電話、今は携帯、メールによる詐欺。顔も見ただことがない人から電話がかかり、援助したいと言われて親しくなってお金を振り込んでしまい気づいたら連絡がつかなくなった。相手にしないこと。特徴として、相手は家には来ない、こちらが男なら女から連絡がある、その逆もある。
- ・経験談として、電話では駅の近くにいるとのこと、しかし指定された場所に行くと電車音はしない場所で、明らかにおかしいと感じた。友人がジョイフルに行くと周囲を囲まれて契約させられる羽目になったことがある。特殊詐欺の手口が変わっただけだ。
- ・顕著な傾向として、警察官を語る詐欺が多くなった。劇場型犯罪に自分が置かれると正常な意思決定ができなくなるような心理状態に追い込まれる。「逮捕」、「裁判」という言葉を巧みに使って心理状態を恐怖に陥れる手口だ。
- ・逮捕状が出てからしか本人の所に行かない。携帯やメールで逮捕状を見せることは絶対ない。預金通帳や金融機関のカードを見せろ、とは絶対に言わない。彼らは警察手帳もどきを提示するかも知れ

ないが、はっきりと見せない。不信感があれば、該当の警察署に電話して「〇〇さんという人はいるか？」と確認する。中には、警察署から電話がかかってきたかのように携帯に着信を装う犯罪者もいるので注意すること。

- ・今は通帳作成に身分証明書がないと作成できないので、名義をお金で買う者がいる。お金欲しさ、名義貸しは犯罪になるので、安易に対応しないこと。
- ・インターネットを見ていると突然有料サイトの表示が出る。ワンクリック詐欺、無料のアダルトサイトを見ている途中にクリックすると有料サイトに切り替わる落とし穴に要注意。
- ・プリペイトカードの番号を教えると、ただの紙切れになってしまう。顔も見たことがない相手の言うことは絶対に聞かないこと。お金の話がでたら詐欺だ、と覚悟することが身を守ることになる。どんな状況下でも話を聞かず、電話を切ること。
- ・楽天からのメールも本物と見間違ふほど精巧に作られており、フィッシング詐欺である。おかしいと感じたならば、大元の楽天に問い合わせることが肝要だ。
- ・高級車が盗難される事件だが、コンピューター仕掛けの車なので、外部から解除して盗む。便利になった分、その仕組みを悪用して盗む手口だ。
- ・儲け話にはくれぐれも注意すること。最初のうちは数万円、数十万円、数百万円と口座に入金しもうけたように信用させる、やがて多額の金額を振り込んだ時点で連絡が途絶える。顔も見ない、知らない人や団体から投資の誘いがあつたら詐欺を疑って相手にしないことが、財産を守ることになる。
- ・うまい話には警戒する。アンケートだけとか写真を撮るだけで数万円とかうまい話で誘う手口、最初のうちは口座にお金が入金されるので、後で断れ切れなくなつて多額のお金を振り込んだら連絡が取れなくなってしまう。投資も副業もうまい話には信用しないこと。時給が異常に高い話も警戒する。

要は、知らない人、顔が見えない人からの話は絶対に信用しない、話を聞かないことが身を守る術だ。



《清水開成交番所長》

- ・保険金手続きのサポートをしながら個人情報聞き出す手口。犯罪者間で被害に遭った人の個人情報が買われ、また被害に遭う事件。
- ・住宅の無料点検と偽って家の中を物色し、後日金目の物品を売るよう強要された事件。家には入れないこと。

以上で清水開成交番所長の説明が終わり、次のチラシが配布され、要旨の説明がありました。

みんなでとめよう!!
国際電話詐欺
みんなとめ

+(国番号)から始まる
国際電話番号に注意!

詐欺の犯人は国際電話番号を使って
詐欺の電話をかけています。

思行に利用された電話のうち
国際電話番号の件数
(平成24年度)

被害の多くは
60～80歳代

固定電話

国際電話の発信・着信は
無償で休止できます

国際電話不取扱受付センター
0120-210-364
オペレータ室内 平日9:00～17:00
自動音声室内 平日・土日祝24時間

Webからの申込み
<https://www.kokusai-teishi.com>

20～30歳代の
被害が増加

スマートフォン

- ◆ 携帯電話機の発着信設定を正しく行いましょう。
- ◆ キャリアの着信拒否サービスや電話着信規制アプリのご利用をおすすめしています。

警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページ
<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/case/international-phone/>

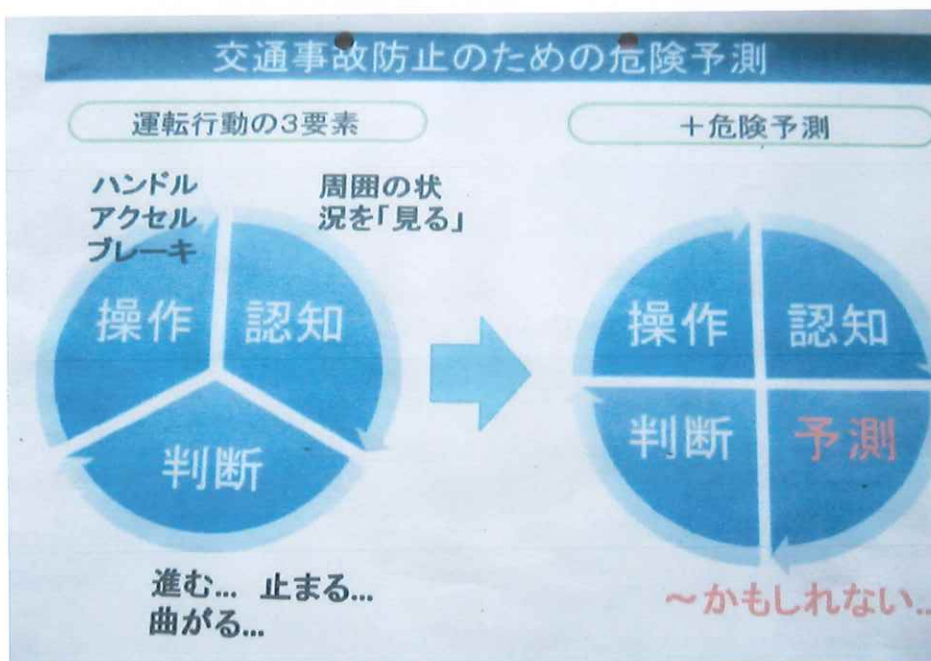
みんなとめ

お問合せはこちら 佐賀北警察署 TEL 0952-30-1911

◀外国から携帯に電話がかかってくるのであれば、安易に出ない。

国内からであろうと外国からであろうと、知らない番号からの着信は、電話に出ないことが身を守ることになる。

携帯が普及して犯罪が多様化しており、注意すること。



◀前の職場が交通関係とのことで、交通事故防止のための危険予測について説明がありました。

交通事故を防止するため運転行動の三要素がある。この要素に加え、危険予測というのがある。操作・認知・判断、そして大事なのが予測することである。一瞬かも知れないが、その先を予測することは、事故防止につながるようになる。

質疑応答では、巡回のお願いなど地域と交番の連携などについて意見交換がありました。地域に交番があって顔の見える活動をされていることは、地域住民が安全で安心な暮らしを送る上で重要なことだと思います。佐賀北警察署地域課 開成交番の清水交番長さま、ご多忙のところ熱心にご説明頂き、本当にありがとうございました。また、参加された皆様、お疲れさまでした。有意義な時間でしたね。